



プレスリリース: [プラントショーでのデモ実演のお知らせ]

2015年11月16日配信

報道関係者各位

プラントショーにて、ロボット搭載型3D計測デモ

[配管や貯槽の自動計測用にロボットを新規開発、計測データは供用適性評価の適用可能]

株式会社セイコーウェーブ（本社東京三鷹市、社長ベリス・マツ）は、2015年11月25日から東京ビッグサイトにて開催されるプラントショーにて、配管や貯槽表面を自在に移動可能な新規開発ロボットを使い、配管上での3次元計測実演を予定していることを発表しました。実演が行われるのは、当社の販売代理店である旭エレクトロニクス株式会社の親会社である旭興産グループのブース（ブース番号2F-02）になります。

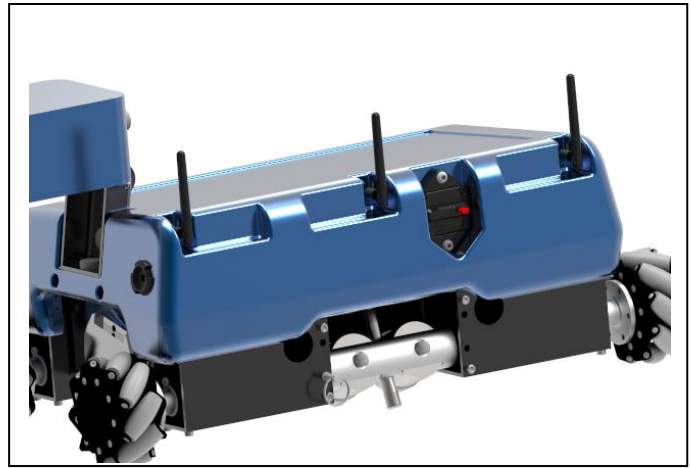
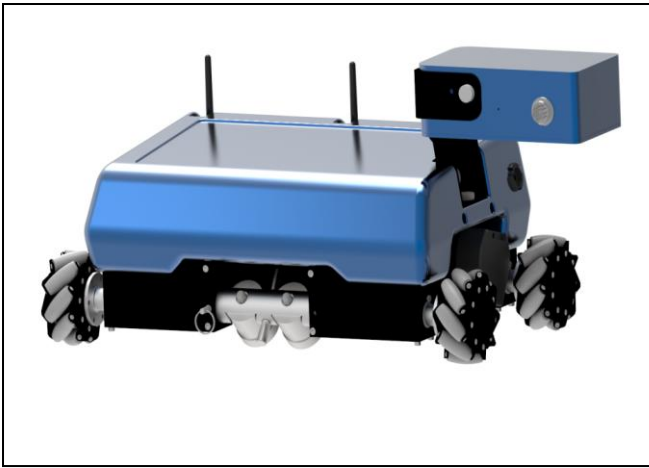
新規開発のロボットは、Mecanum wheel 方式の車輪を使い、車軸を固定したままでも、前後左右に自由に移動することができ、内蔵バッテリーにて、最長8時間の連続駆動、また802.11ac方式の無線LAN採用により、無線遠隔操縦かつ無線遠隔計測が可能となりました。

実演日時と場所は以下の通りです。

- 実演日時：2015年11月25日～27日、開場から閉場まで、随時。
- ブース：旭興産グループ（No. 2F-02）

新規開発ロボットの概略仕様は以下の通りです。

- 搭載可能スキャナー
 - ◇ Seikowave 3D Imaging System (eVox-LCG01, eVox-LCG02 他)
 - ◇ その他、非接触式センサーなど
- 走行可能対象物
 - ◇ 強磁性体で構成される配管や貯槽など
 - ◇ 克服可能な表面突起最大高さ～6.5mm
- 移動速度 0.14～6.60 [m/min]
- 本体重量 21[kg] (250Wh Li-ion パック込み)
- 積載重量 9 [kg]
- 装着方式 非接触希土類磁石による磁力利用
- 車輪方式 Mecanum wheel 方式
- 操縦方式 5GHz 帯 WiFi (802.11ac) 利用
- 有効距離 WiFi 電波の到達距離
- 防水性 防滴対応
- 駆動時間 最大8時間 (内蔵パック2個利用時)
- 充電時間 約3時間でほぼ満充電到達
 - ◇ 取り外しての充電も可能



尚、計測した腐食の3次元データを、日本溶接協会の供用適性評価規格であるWES 2820に準拠した株式会社IMCの”uni-Fitness (TM)”に代入することで、腐食を持った配管や圧力容器の残存強度を計算し、今後の供用が可能であるかどうかを診断することが可能です。”uni-Fitness (TM)”は当社の3次元計測・評価システムの標準ソフトウェアとして販売を開始します。

ソフトウェアを含む本製品に関する情報は、随時、当社ホームページにて開示予定です。

Web site: <http://www.seikowave.jp>

<会社概要>

株式会社セイコーウェーブ（本社東京三鷹市）（親会社：SEIKOWAVE INC. (Lexington, Kentucky, USA)）は、2010年の創業以来、構造化光法を応用した3次元計測装置の開発に従事してまいりました。2013年に、埋設石油パイプラインの外皮腐食の計測・評価システムを市場投入し、その後も引き続きエネルギー産業、社会インフラの保全・安全推進のため、計測装置や評価ソフトウェアの開発を続けています。より安心できる社会のためにできること、、、

<本件に関するお問い合わせ>

広報担当者名：新村 稔（にいむら みのる）

TEL：070-6524-3081 E-mail：m.niimura@seikowave.jp

Web site: <http://www.seikowave.jp>